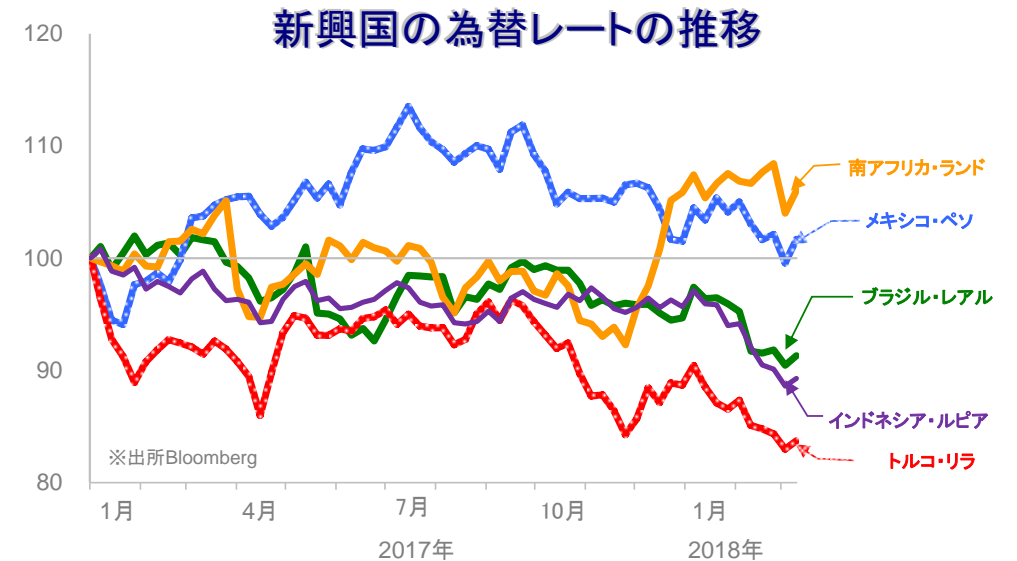
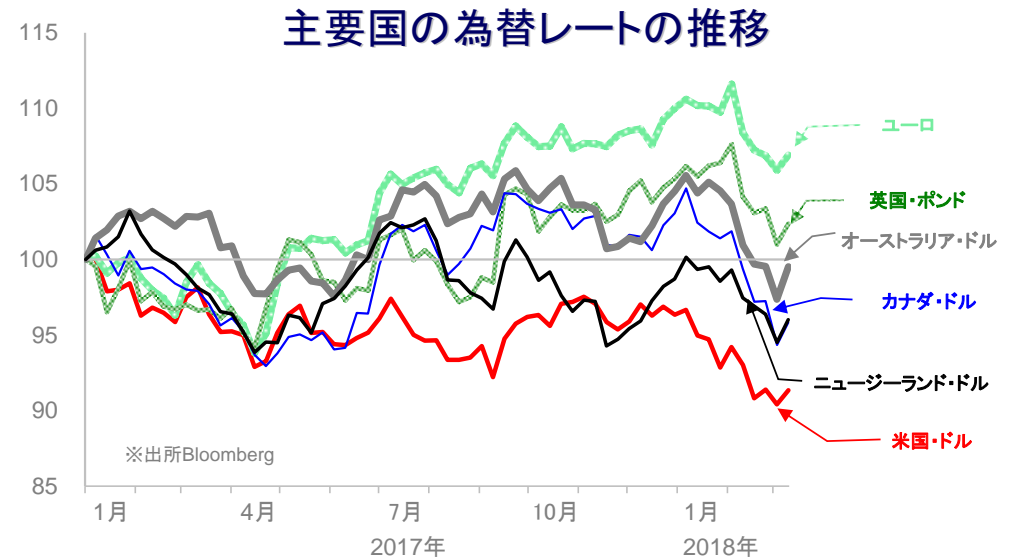


◎おもな出来事

・経済指標：米国では、2月の非農業部門雇用者数(前月比)が市場予想を大幅に上回った一方、平均時給(前年比)は前月から鈍化した。日本では10~12月期実質GDP成長率が上方修正された。中国では2月の輸出(米国・ドル建て、中国・人民元建てとも、前年比)が市場予想を大幅に上回る増加となった。・中央銀行：ECBは現行の金融政策継続を決定し、声明文では量的緩和政策の規模拡大に関する記述を削除した。日銀は現行の金融政策継続を決定した。日銀総裁はこの5年間を振り返り、日本経済は改善しデフレではなくなったとの認識を示した。カナダ中央銀行とオーストラリア準備銀行は政策金利の据え置きを決定した。トルコ中央銀行は4本の政策金利すべての据え置きを決定した。・政治：米国では、鉄鋼とアルミニウムの輸入制限に反対していた国家経済会議(NEC)委員長が突如辞任を表明した。米国大統領は同輸入制限の発動を命じる文書に署名した。NAFTA(北米自由貿易協定)再交渉を進めるカナダやメキシコについては猶予するとともに、日本を含む同盟国については交渉余地を残す内容となった。中国では第13期全国人民代表大会(全人代)が開幕し、2018年の経済成長率目標が6.5%前後と前年から据え置かれた。北朝鮮の朝鮮労働党委員長は米国大統領に早期の会談を要請し、米国大統領はこれに応じるとした。

✓外国為替相場の動き

主要国通貨および新興国通貨は、米国の輸入制限に対する懸念がやや後退したことに加え、米朝関係の緊張緩和に対する期待から、日本・円に対して上昇



	通貨	3月9日	前回基準日	騰落率
		祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載		
主要国	米国・ドル	106.82	105.75	+1.01%
	ユーロ	131.46	130.23	+0.94%
	英国・ポンド	147.92	145.97	+1.34%
	カナダ・ドル	83.39	82.09	+1.58%
	オーストラリア・ドル	83.82	82.00	+2.22%
	ニュージーランド・ドル	77.75	76.53	+1.59%
新興国	ブラジル・レアル	32.815	32.507	+0.95%
	メキシコ・ペソ	5.736	5.617	+2.12%
	トルコ・リラ	28.007	27.761	+0.89%
	南アフリカ・ランド	9.042	8.870	+1.95%
	インドネシア・ルピア※	0.775	0.769	+0.77%
	中国・人民元	16.893	16.604	+1.74%

※100外貨あたりの対円レートを表示

※各為替レートの2016年末の終値を100として指数化しています。※週次データを用いています。

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

ウィークリー・マーケット・レポート

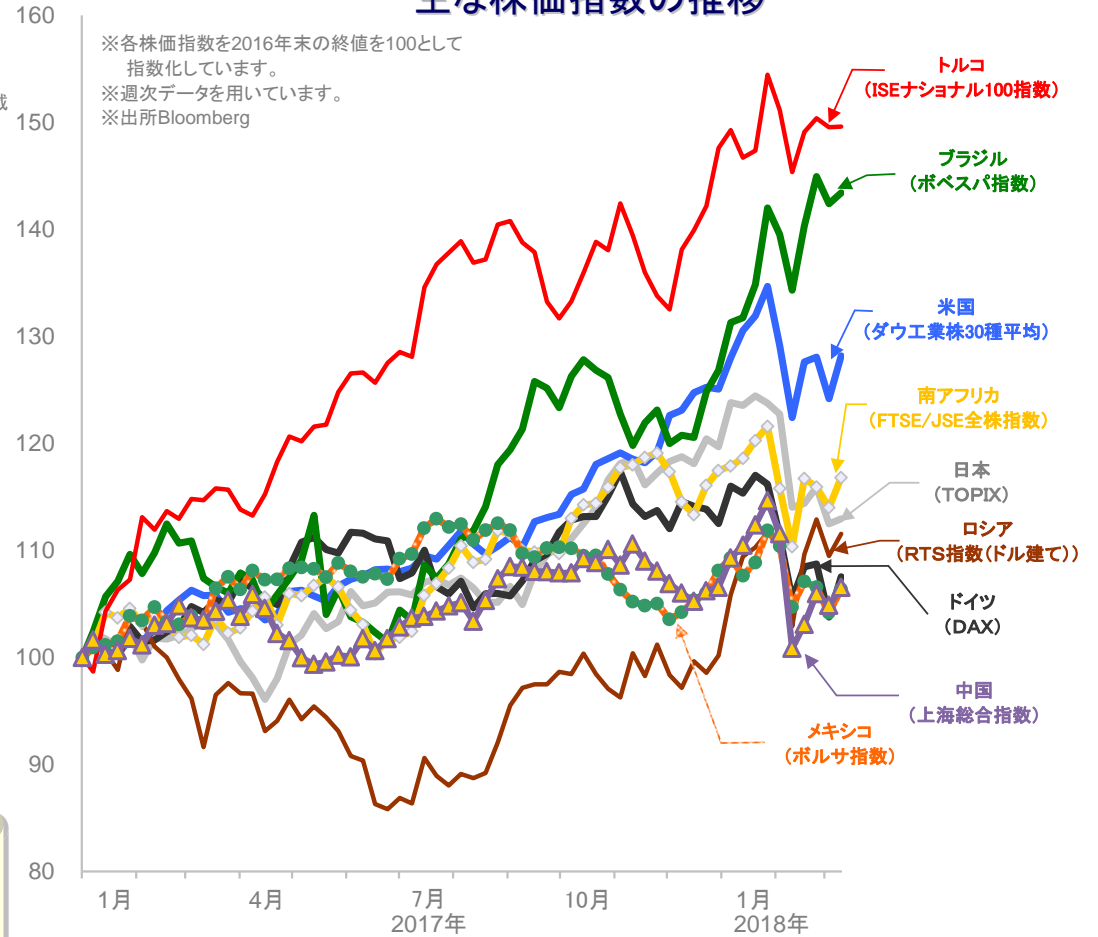
2018年3月12日

株式市場

国	株価指数	2016年末比		
		騰落率(※)	騰落率	
祝日等で休場等の場合には、前営業日との比較を記載				
日本	日経平均株価	1.36%	12.32%	
	東証株価指数(TOPIX)	0.42%	12.96%	
	JASDAQ INDEX	-1.11%	44.59%	
米国	ダウ工業株30種平均	3.25%	28.20%	
	S&P500	3.54%	24.47%	
北米	ナスダック総合株価指数	4.17%	40.45%	
カナダ	S&Pトロント総合指数	1.26%	1.90%	
主要国	英国	FTSE100	2.19%	1.14%
	ドイツ	DAX	3.63%	7.54%
	フランス	CAC40	2.68%	8.48%
	イタリア	FTSE MIB	3.80%	18.25%
	オーストラリア	S&P/ASX200指数	0.58%	5.25%
中国	上海総合指数	1.62%	6.56%	
	韓国総合株価指数	2.38%	21.37%	
アジア	ハンセン指数	1.35%	40.89%	
台湾	台湾加権指数	1.56%	17.41%	
インド	S&P BSE SENSEX	-2.17%	25.09%	
ロシア	RTS指数(ドル建て)	1.89%	11.56%	
トルコ	イスタンブール100種指数	0.05%	49.62%	
ブラジル	ボベスバ指数	0.71%	43.41%	
他	メキシコ	ボルサ指数(IPC)	2.12%	6.38%
	南アフリカ	FTSE/JSE 全株指数	2.47%	16.81%

※騰落率は前回基準日と今回基準日の各株価指数を比較しています。

主な株価指数の推移



日経平均株価、東証株価指数、JASDAQ INDEX、ダウ工業株30種平均、S&P500及びS&Pトロント総合指数及びS&P/ASX200指数、ナスダック指数、FTSE100及びFTSE MIB及びFTSE/JSE 全株指数、DAX、CAC40、上海総合指数、韓国総合株価指数、ハンセン指数、台湾加権指数、S&P BSE SENSEX、RTS指数、ISEナショナル100指数、ボベスバ指数、ボルサ指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ、日本経済新聞社、株式会社東京証券取引所、S&P Dow Jones Indices LLC、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エル シー、The NASDAQ OMX Group, Inc.、FTSE社、ドイツ証券取引所、ユーロネクスト、上海証券取引所、韓国取引所、Hang Seng Indexes Company Limited、台湾証券取引所、ボンベイ証券取引所、ロシア取引システム、イスタンブール証券取引所、サンパウロ証券取引所、メキシコ取引所に帰属します。

マーケットの動き

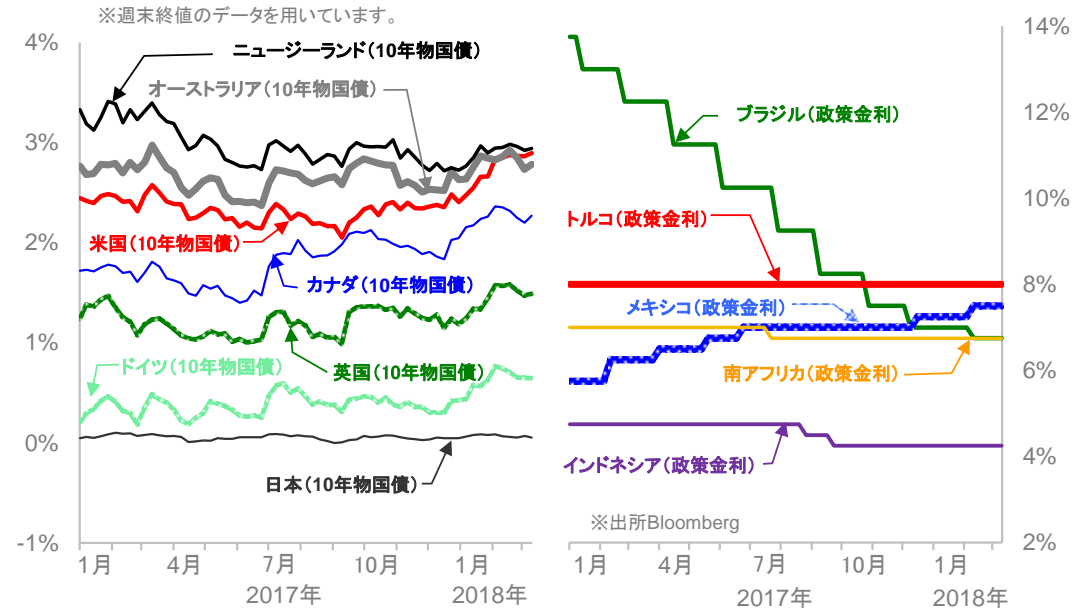
- 世界の株式相場は、米国による鉄鋼とアルミニウムの輸入制限に対する懸念が後退したことに加え、米朝関係の緊張緩和に対する期待もあり、概ね上昇
- イタリア総選挙では主要3勢力のいずれも議席の過半数を獲得できなかった。株式相場はこのことを受けて週初に下げたものの、その後は反発し堅調に推移
 - 中国では、株式市場改革による市場活性化に対する期待から上昇
 - インドでは、大手製鉄会社の株価が軟調に推移したことが株式相場の重しとなり下落
 - 週末の原油価格は、米国株式相場の上昇を好感し上昇

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

金利

国	3月9日	前回基準日	差
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
主要国			
日本	0.053%	0.068%	-0.015%
米国	2.895%	2.865%	+0.030%
ドイツ	0.648%	0.651%	-0.003%
英国	1.492%	1.474%	+0.018%
カナダ	2.270%	2.201%	+0.069%
オーストラリア	2.783%	2.734%	+0.049%
ニュージーランド	2.943%	2.923%	+0.020%
新興国			
ブラジル	6.75%	6.75%	±0.00%
メキシコ	7.50%	7.50%	±0.00%
トルコ	8.00%	8.00%	±0.00%
南アフリカ	6.75%	6.75%	±0.00%
インドネシア	4.25%	4.25%	±0.00%

主要国および新興国の金利の推移



REIT、商品市況

	3月9日	前回基準日	騰落率
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
○ REIT			
東証REIT指数	1658.51	1674.26	-0.94%
S&P先進国REIT指数(ドルベース)	246.37	241.22	+2.13%
○ 商品			
WTI原油先物価格(期近物)	62.04	61.25	+1.29%
トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数	195.15	194.12	+0.53%
ニューヨーク金先物(4月限月)	1324.00	1323.40	+0.05%

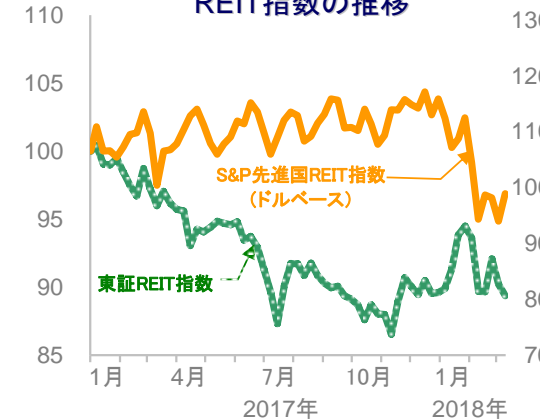
※ 東証REIT指数、S&P先進国REIT指数、WTI、トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ株式会社東京証券取引所、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エルシー、ニューヨーク商業取引所、Thomson Reuters、Jefferies Financial Products,LLCに帰属します。

今週の主な予定 (いずれも現地日付、中央銀行は金融政策発表日)

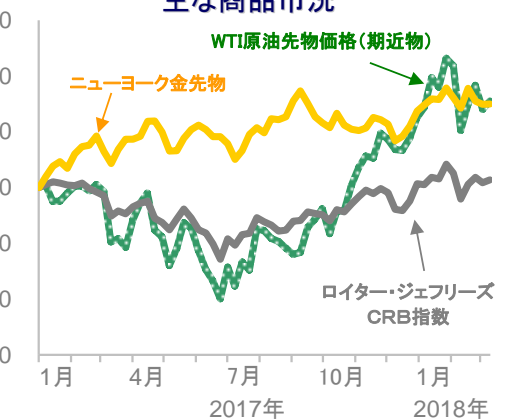
○ 主な経済指標

- ・13日:2月消費者物価指数(米国)
- ・14日:2月小売売上高(米国)、1月鉱工業生産(ユーロ圏)、2月小売売上高、2月鉱工業生産(中国)
- ・16日:3月ミシガン大学消費者信頼感指数(米国)

REIT指数の推移



主な商品市況



※各指数は、2016年末の終値を100として指数化しています。※週次データを用いています。※出所Bloomberg

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。